

2014年3月期 上半期決算説明会

おいしさ、ふれあい。
アヲコ。リマム

2013年11月22日

目 次

I.2014年3月期 上半期業績総括	(P.2~P. 11)
II.2014年3月期 業績見通し	(P.12~P. 17)
III.ご参考資料	(P.18~P. 26)

2014年3月期 上半期業績総括

1.2014年3月期 上半期業績

【連結損益】

	2013年3月期	2014年3月期	売上比	前期比	計画比	中期計画
売上高	134,526	147,536	100.0%	109.7%	106.1%	139,000
営業利益	3,655	4,047	2.7%	110.7%	101.2%	4,000
経常利益	4,044	4,467	3.0%	110.5%	114.5%	3,900
税金等調整前当期純利益	4,442	3,799	2.6%	85.5%	102.7%	3,700
当期純利益	2,318	1,488	1.0%	64.2%	78.3%	1,900

【セグメント別損益】

(百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	売上比	前期比差
売上高	食肉事業本部	38,351	-	129.1%
	加工食品事業本部	96,017	-	102.0%
	その他	157	151	-
営業利益	食肉事業本部	424	-0.1%	▲477
	加工食品事業本部	3,339	4.2%	768
	その他	▲108	-4.0%	102

(備考) 北海道、北陸地域の販売子会社化に伴い、2013年3月期の管理区分を2014年3月期のセグメント管理区分に変更しました。

【個別損益】

(百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	売上比	前期比
売上高	99,446	108,112	100.0%	108.7%
営業利益	1,689	1,253	1.2%	74.2%
経常利益	2,111	1,764	1.6%	83.6%
税引前当期純利益	1,905	1,019	0.9%	53.5%
当期純利益	1,391	612	0.6%	44.0%

1.2014年3月期 上半期業績2

【連結損益】

(百万円)

科 目	2013年3月期		2014年3月期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	134,526	100.0%	147,536	100.0%	109.7%
食肉事業本部	38,351	28.5%	49,493	33.5%	129.1%
加工食品事業本部	96,017	71.4%	97,891	66.4%	102.0%
その他	157	0.1%	151	0.1%	-
売上原価	111,916	83.2%	124,437	84.4%	111.2%
売上総利益	22,610	16.8%	23,099	15.7%	102.2%
販管費	18,954	14.1%	19,051	12.9%	100.5%
営業利益	3,655	2.7%	4,047	2.7%	110.7%
営業外収益	652	-	619	-	-
営業外費用	264	-	199	-	-
経常利益	4,044	3.0%	4,467	3.0%	110.5%
特別利益	703	-	136	-	-
特別損失	305	-	803	-	-
税金等調整前当期純利益	4,442	3.3%	3,799	2.6%	85.5%
法人税等	1,582	-	1,640	-	-
少数株主利益	541	-	671	-	-
当期純利益	2,318	1.7%	1,488	1.0%	64.2%

【主なポイント】

- (売上高)** 商品別売上高(百万円)
- ・食肉 55,712 (前期比113%)
 - ・ハムソー 32,264 (前期比105%)
 - ・加工食品他 59,560 (前期比109%)

(売上原価)

- ・売上原価比率が1.2%アップ
- 原材料・仕入品比率 2.0%アップ
- 原価費用比率 0.8%改善

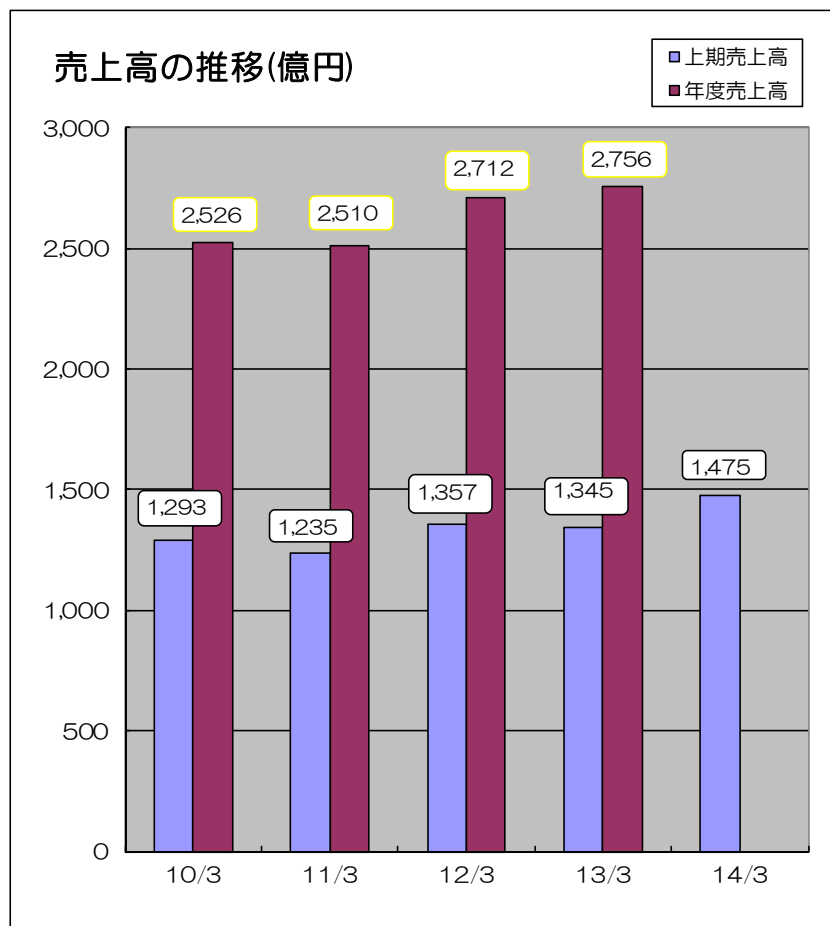
(販管費)

- ・売上高販管費比率は1.2%改善。
- 人件費比率 0.6%改善
- 販管経費比率 0.6%改善

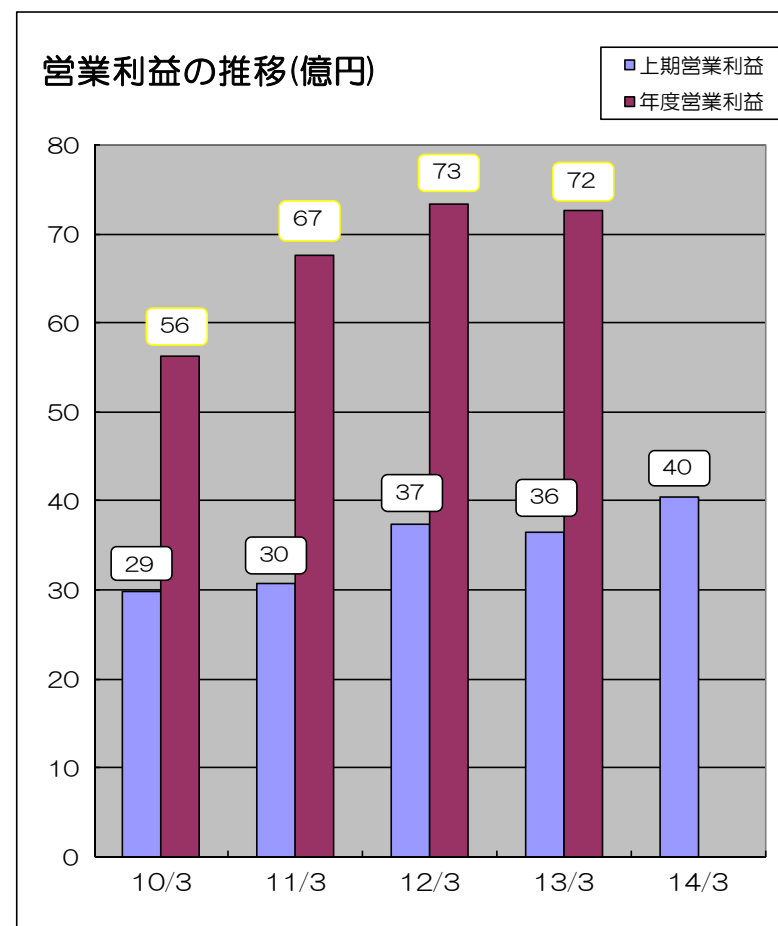
(特別損益)

- ・製品自主回収関連費用として特別損失
658百万円を計上。

2.業績の推移



(注) 1億円未満は切り捨て



(注) 1億円未満は切り捨て

3.2014年3月期 食肉事業本部の上半期の状況

事業環境

- 店頭売価の低迷とデフレマーケットの継続
- 食肉の海外現地相場高、為替の円安
- 国産豚肉相場の高値推移
- 国産牛肉相場の高値推移と調達価格の高騰

施 策

成 果

○国産豚肉の収益改善

- ・国産豚肉販売数量 前期比 127%とするも
- ・国産豚肉粗利益 前期比 79%

○新規チャネル開拓
産地パック開発

- ・ネットスーパー販売（数量伸び悩み）
- ・チルド産地パック商品開発（鶏肉で開始）

○輸入牛肉・輸入豚肉の拡販

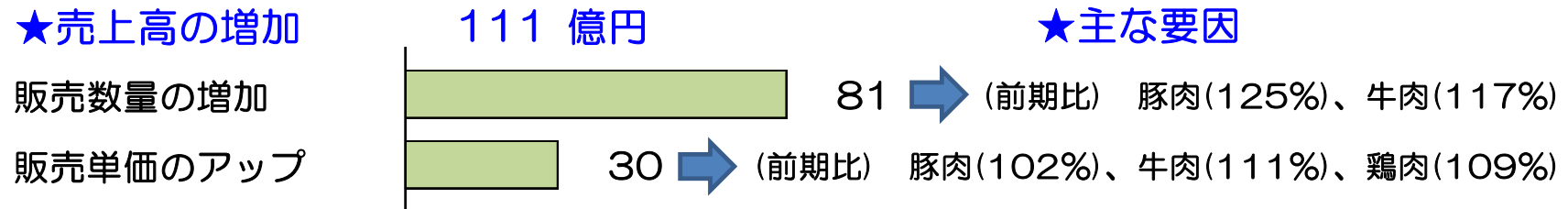
- ・輸入牛肉販売数量 前期比 111%
- ・輸入豚肉販売数量 前期比 124%

3.2014年3月期 食肉事業本部の上半期の状況2

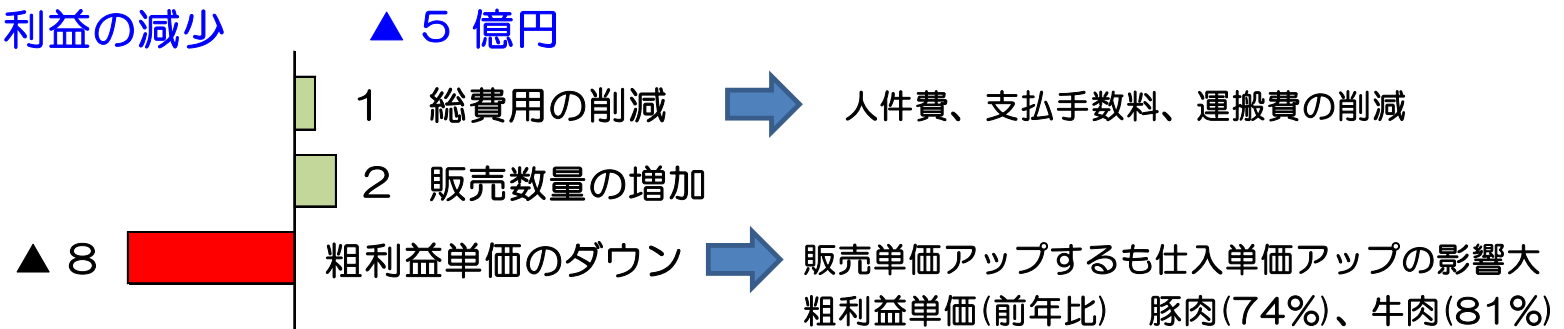
収 益		(百万円)	
	2013年3月期	2014年3月期	前期比
売 上 高	38,351	49,493	129.1%
営 業 利 益	424	▲ 53	-

収益の増減要因

★売上高の増加



★営業利益の減少



4.2014年3月期 加工食品事業本部の上半期の状況

事業環境	<ul style="list-style-type: none"> ●節約志向による内食の増加 ●低価格志向による販売価格の低迷 ●為替の円安→輸入商品・原材料・重油・包装資材等の高騰 ●流通業界の再編、ドラッグ・ディスカウントなど販売チャネルの多様化
------	---

施 策

成 果

○重点商品を中心に販売活動を集中

- ・重点商品の販売構成比70%超
- ・商品規格数6%減（上半期）

○販売促進策の展開強化

- ・新規取引、取引の拡大
- ・おいしさ、ふれあいキャンペーン
- ・TDLダイヤモンドホースシュー
- ・東北楽天応援キャンペーン



ハムソー販売数量
 前期比106%
 加工食品販売数量
 前期比103%

○CVS向け商品の強化

- ・専門店に負けない商品の開発
- ・積極的な設備投資



売上拡大
 前期比112%

○省人化推進と数量拡大

- ・本体4工場の「人時生産性」向上



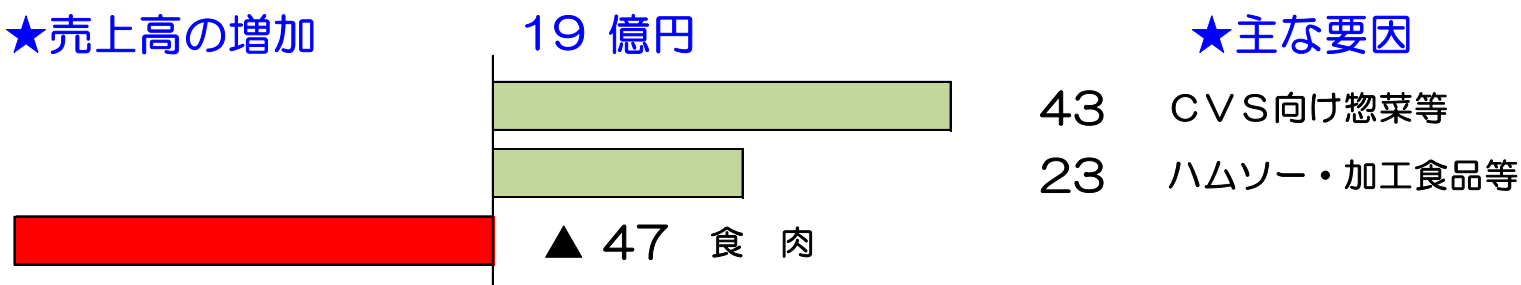
前期比
 11%アップ

4.2014年3月期 加工食品事業本部の上半期の状況2

収 益		(百万円)	
	2013年3月期	2014年3月期	前期比
売 上 高	96,017	97,891	102.0%
営 業 利 益	3,339	4,107	123.0%

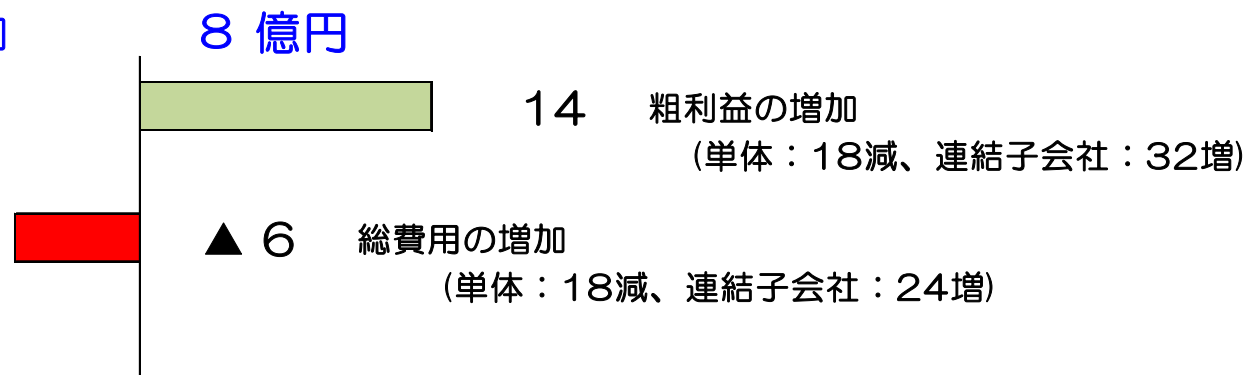
収益の増減要因

★売上高の増加



★主な要因

★営業利益の増加



5.2014年3月期 上半期末連結貸借対照表

(百万円)

	2013年3月期末	2013年9月末	増 減
流動資産	53,352	51,832	▲ 1,520
固定資産	57,285	60,033	2,748
総 資 産	110,637	111,865	1,228
流動負債	49,677	49,511	▲ 166
固定負債	18,708	18,336	▲ 372
負債合計	68,386	67,848	▲ 538
株主資本	32,330	33,375	1,045
その他の包括利益 累計額	3,405	3,523	118
少数株主持分	6,515	7,118	603
純資産合計	42,251	44,017	1,766
負債純資産合計	110,637	111,865	1,228

【資産の部】

- ・ 現預金の減少 29億22百万円
- ・ 棚卸資産の増加 19億55百万円
- ・ 有形固定資産の増加 12億11百万円

【負債・資本の部】

- ・ 仕入債務の増加 12億95百万円
- ・ 未払費用等の減少 10億26百万円
- ・ 長短借入金の減少 5億90百万円
- ・ 利益剰余金の増加 10億47百万円

6.2014年3月期 上半期キャッシュ・フロー、各種経営指標

【連結キャッシュ・フロー計算書】

	2013年3月期	2014年3月期	増 減
営業活動キャッシュ・フロー	5,335	2,816	▲ 2,519
投資活動キャッシュ・フロー	▲ 3,246	▲ 4,391	▲ 1,145
財務活動キャッシュ・フロー	▲ 5,159	▲ 1,374	3,785
現金及び現金同等物の期末残高	7,646	5,603	▲ 2,043

○2014年3月期の主な内容

【営業活動キャッシュ・フロー】

- ・税金等調整前四半期純利益の計上
37億99百万円
- ・減価償却費の計上
22億84百万円

【投資活動キャッシュ・フロー】

- ・有形固定資産の取得
▲33億1百万円

【財務活動キャッシュ・フロー】

- ・長期借入金の増減
▲5億36百万円
- ・リース債務の返済
▲1億91百万円
- ・配当金の支払い
▲4億46百万円

【各種経営指標】

	2013年3月期末	2013年9月末	増 減
自己資本	35,736	36,899	1,163
自己資本比率	32.30	33.00	0.70
有利子負債	16,586	15,854	▲ 732
負債資本倍率	0.46	0.43	▲ 0.03

*純資産合計から少数株主持分を除いたものを自己資本としています。

2014年3月期 業績見通し

1.2014年3月期 食肉事業本部の下半期の取組み

<事業の現況・課題>

- 国内食肉販売価格のデフレ継続
- 差別化商品（オリジナルブランド）による収益性改善
- 海外食肉価格の高値継続と日本の買い負けによる調達コスト上昇
- 疾病問題による食肉調達国リスク

<施策・対応>

- 販売チャネル構成の是正（小売偏重からの脱却）と売価アップ
- 差別化商品構成比の引き上げ
- 新たな商品の開発（国内、海外）
- 米国産牛肉現地加工商品の開発
- 米国産牛肉の先物商談、早期提案営業の実施による得意先取り込み
- 国産養豚事業のさらなる拡大
- 国内P C（産地パック）の確立
- 食肉調達国のリスク分散
- 国内調達エリア分散

2.2014年3月期 加工食品事業本部の下半期の取組み

<事業の現況・課題>

- 低価格品へのシフト、原材料の高騰

- 歳暮ギフト拡大と第4四半期収益確保

<施策・対応>

- 主力商品を中心に販売活動を集中し、取扱店舗、売場展開の拡大を推進
- 積極的な提案営業により業務用商品の売上拡大
- コストダウンと効率化の継続
- 人時生産性のさらなる向上

- 歳暮ギフトは「匠逸品シリーズ」品揃え強化、「こだわり逸品シリーズ」の更なる充実で前期比105%以上を目指す
- シーズン需要（秋～冬）の「鍋商材」等の売上拡大
- 新商品の早期投入
- キャンペーンの展開
- TVCM（香薫ウイナー）の関東地区を含む全国での放映

3.2014年3月期 年度業績見通し

【連結損益】

				2013年3月期	2014年3月期	前期比	中期計画
売上高				275,647	285,000	103.4%	285,000
営業利益				7,259	7,400	101.9%	7,400
経常利益				7,923	7,500	94.7%	7,500
当期純利益				4,359	4,000	91.8%	4,000

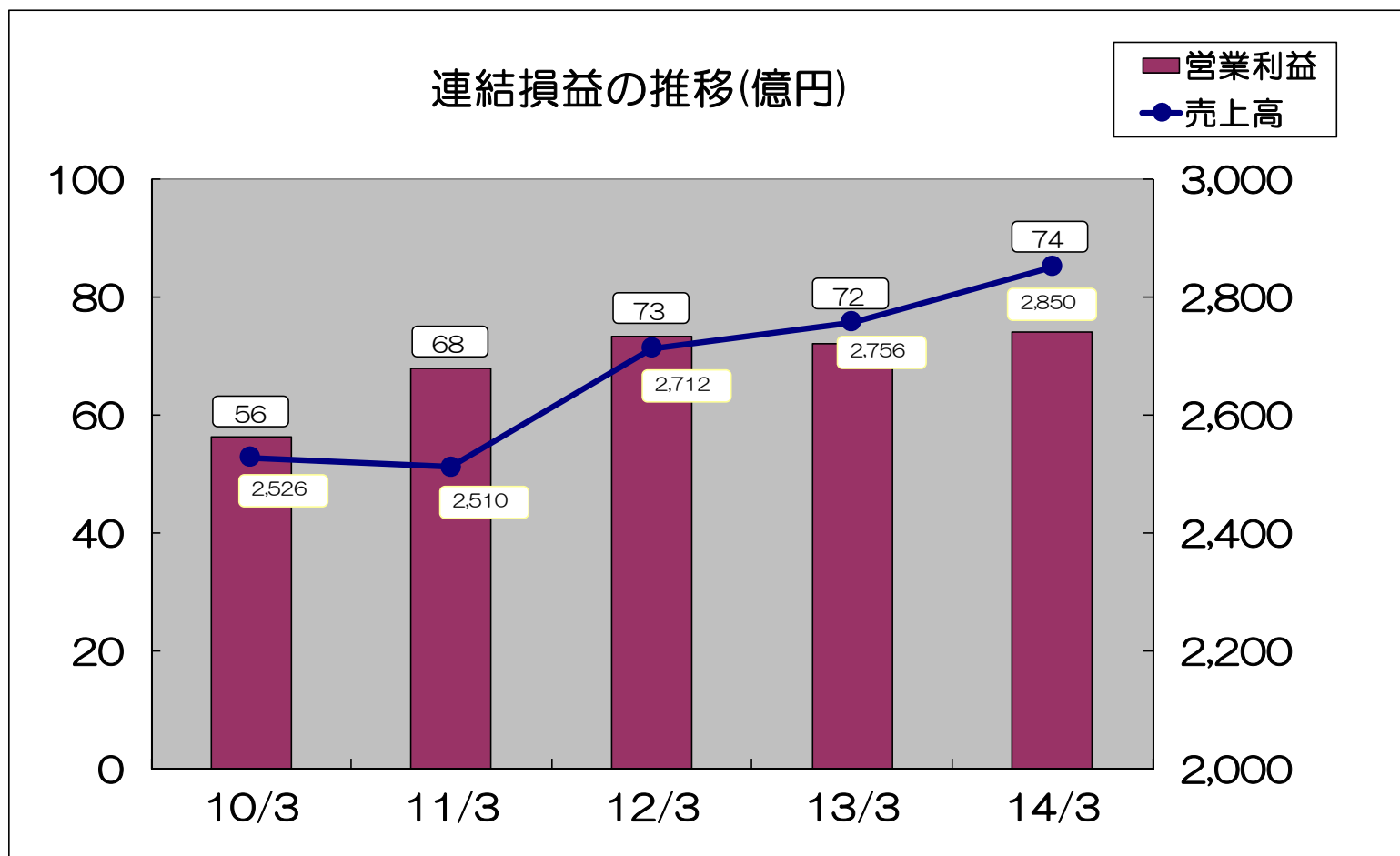
(上下期別)

				上半期(実績)	下半期(見通)
売上高				147,536	137,500
営業利益				4,047	3,400
経常利益				4,467	3,100
当期純利益				1,488	2,500

【セグメント別損益】

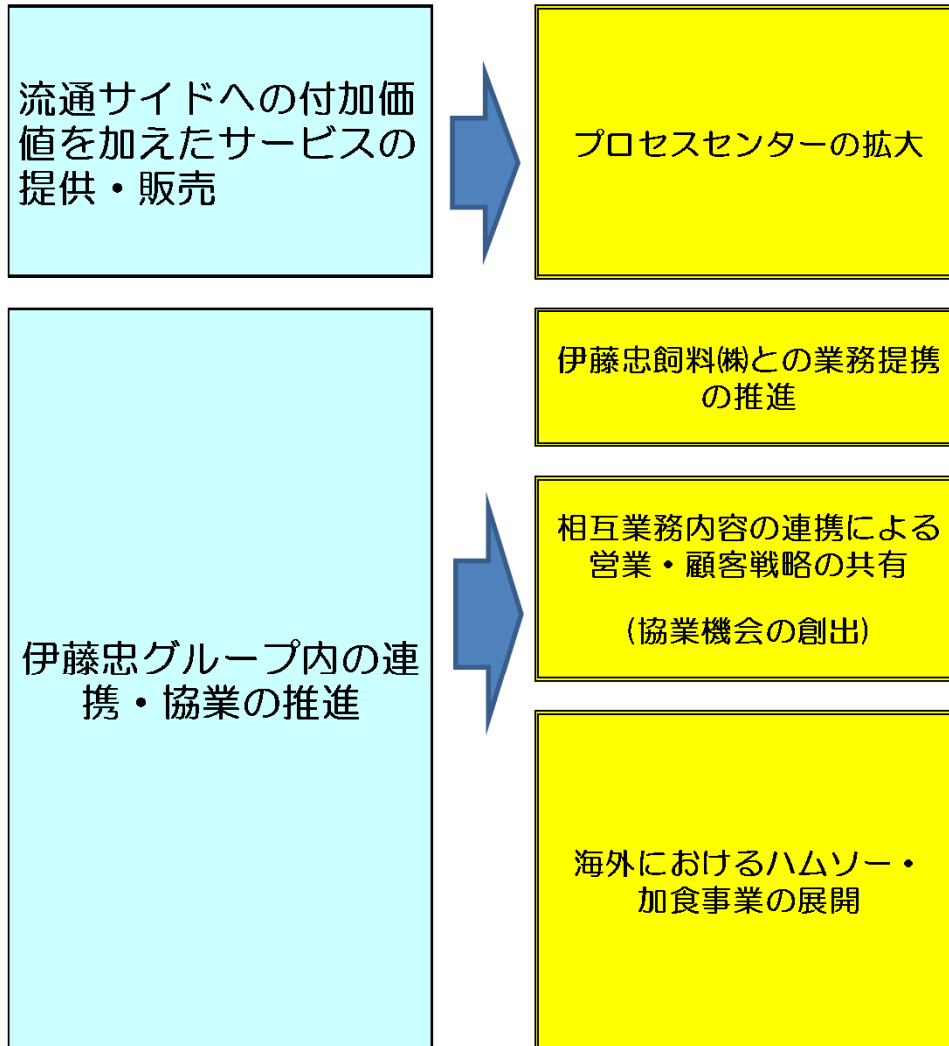
		2013年3月期	2014年3月期	前期比
売上高	食肉事業本部	84,212	92,700	110.1%
	加工食品事業本部	191,099	192,000	100.5%
	その他	336	300	-
営業利益	食肉事業本部	595	0	0.0%
	加工食品事業本部	6,790	7,400	109.0%
	その他	▲ 126	0	-

4.業績の推移



(注) 2014年3月期は見通し 1億円未満は切り捨て

5.成長戦略の進捗



- 食肉事業本部
 PCセンター稼働開始(2013年6月)
 (株)かみふらの工場の増改築
 (来春完工を予定)

- 国産豚肉、国産鶏肉の取引拡大
- 種豚の導入テストを継続

- 日本アクセス(株)の販路を活かした事業展開

- 康普(呉江)食品有限公司



ご 参 考 資 料

連結損益計算書の推移

【連結損益計算書:セグメント別】

(百万円)

	セグメント	2012年3月期			2013年3月期			2014年3月期				
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	1Q	2Q	上期実績	下期見込	通期見込
売上高	食肉事業本部	44,758	42,657	87,415	38,351	45,861	84,212	25,005	24,488	49,493		
	加工食品事業本部	90,841	92,563	183,404	96,017	95,082	191,099	46,270	51,621	97,891		
	その他	168	234	402	157	179	336	75	76	151		
	合計	135,768	135,454	271,222	134,526	141,121	275,647	71,350	76,186	147,536	137,500	285,000
売上原価		112,726	112,309	225,035	111,916	118,140	230,056	60,290	64,147	124,437		
売上総利益		23,042	23,145	46,187	22,610	22,981	45,591	11,060	12,039	23,099		
販売費及び一般管理費		19,302	19,557	38,859	18,954	19,377	38,331	9,299	9,752	19,051		
営業利益		3,740	3,587	7,327	3,655	3,604	7,259	1,760	2,287	4,047	3,400	7,400
営業外損益		261	▲ 34	227	388	275	663	382	38	420		
経常利益		4,001	3,553	7,554	4,044	3,879	7,923	2,143	2,324	4,467	3,100	7,500
特別損益		55	▲ 652	▲ 597	398	▲ 414	▲ 16	84	▲ 751	▲ 667		
税金等調整前当期純利益		4,056	2,901	6,957	4,442	3,464	7,906	2,226	1,573	3,799		
当期純利益		2,565	1,932	4,497	2,318	2,041	4,359	891	597	1,488	2,500	4,000

(ご参考) 商品別の売上高

(百万円)

	商品別	2012年3月期			2013年3月期			2014年3月期				
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績			上期実績		通期見込
売上高	食肉	53,853	52,801	106,654	49,307	49,362	98,669			55,712		105,000
	ハムソー	29,393	28,319	57,712	30,691	30,635	61,326			32,264		63,000
	加工食品他	52,523	54,333	106,856	54,526	61,126	115,652			59,560		117,000
	合計	135,769	135,453	271,222	134,526	141,121	275,647			147,536	137,500	285,000

連結貸借対照表の推移

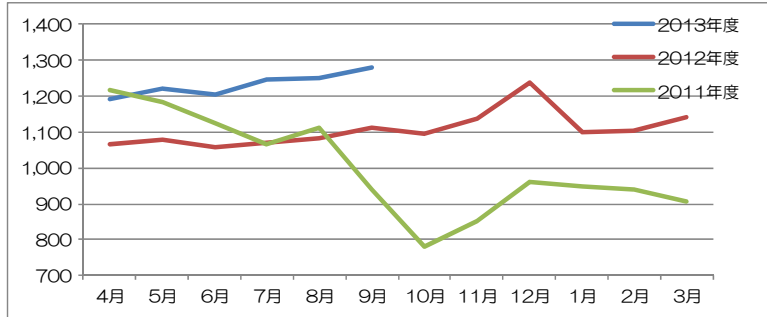
【連結貸借対照表】

(百万円)

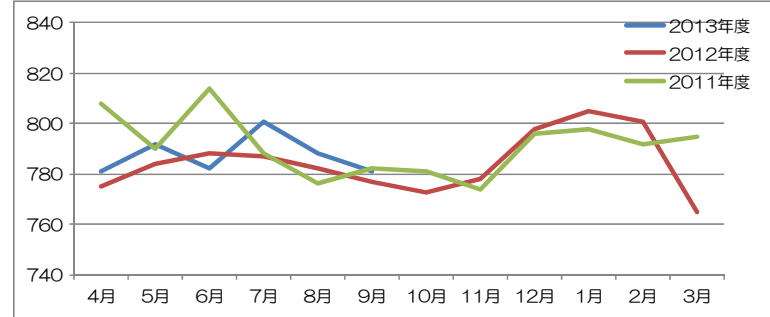
	2012年3月期		2013年3月期		2014年3月期	
	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末見込
流動資産	51,571	52,693	52,443	53,352	51,832	53,500
固定資産	51,189	53,781	54,806	57,285	60,033	62,300
総資産	102,760	106,475	107,250	110,637	111,865	115,800
流動負債	48,868	49,031	48,490	49,677	49,511	50,000
固定負債	19,959	20,836	20,037	18,708	18,336	18,200
負債合計	68,828	69,867	68,527	68,386	67,848	68,200
株主資本	26,334	28,255	30,199	32,330	33,375	35,900
その他の包括利益 累計額	2,346	2,890	2,622	3,405	3,523	3,900
少数株主持分	5,251	5,461	5,901	6,515	7,118	7,800
純資産合計	33,931	36,607	38,722	42,251	44,017	47,600
負債純資産合計	102,760	106,475	107,250	110,637	111,865	115,800
自己資本	28,680	31,146	32,821	35,736	36,899	39,800
自己資本比率 (%)	27.9	29.3	30.6	32.3	33.0	34.4

業界動向の資料

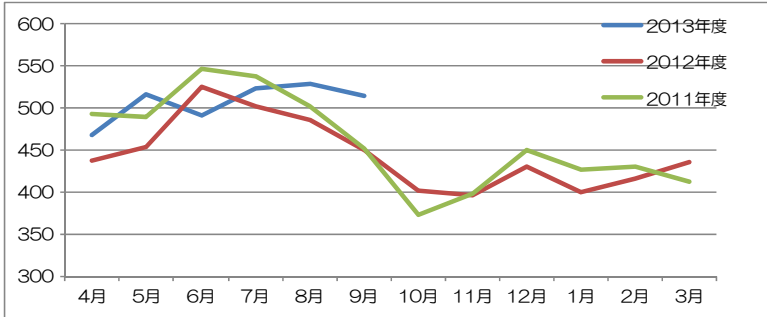
(1) 交雑牛去勢B3の卸売価格(東京) (枝肉ベース、単位:円/Kg)



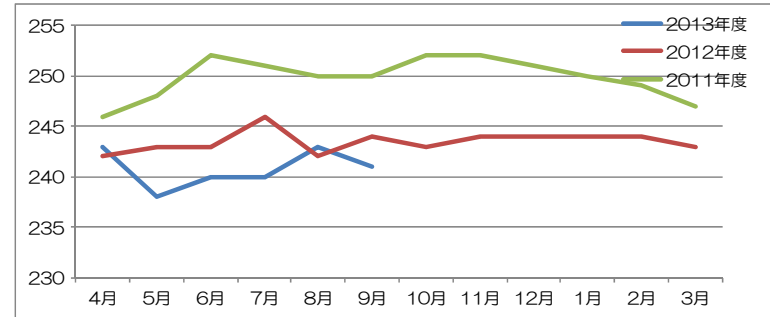
牛肉ロース(国産)の小売価格(東京) (単位:円/100g)



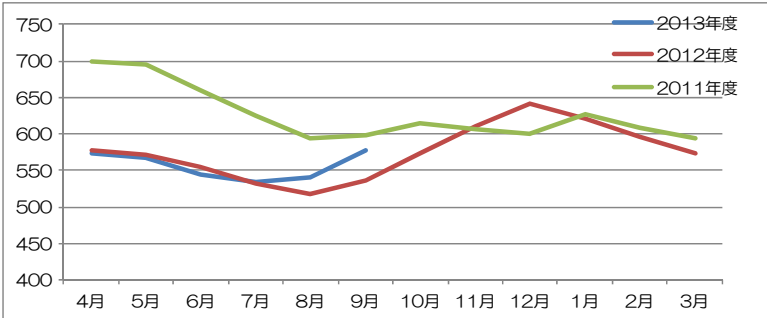
(2) 豚肉の卸売価格(東京・大阪加重平均) (枝肉ベース、単位:円/Kg)



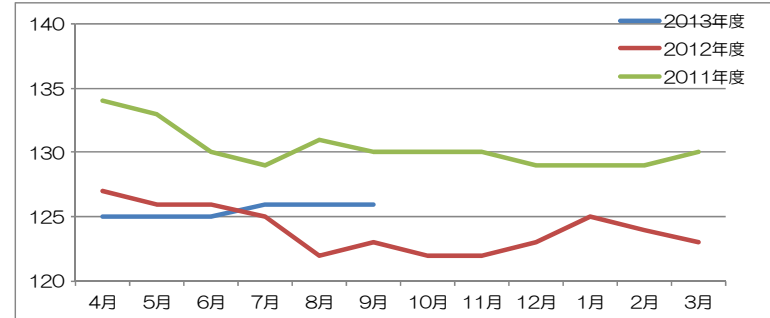
豚肉ロース(国産)の小売価格(東京) (単位:円/100g)



(3) 鶏肉(もも肉)の卸売価格(東京) (単位:円/Kg)



鶏肉もも(国産)の小売価格(東京) (単位:円/100g)



農林水産省(食肉流通統計)

総務省(小売物価統計調査報告)

業界動向の資料2

(1) ハム・ソーセージの生産数量 (t)

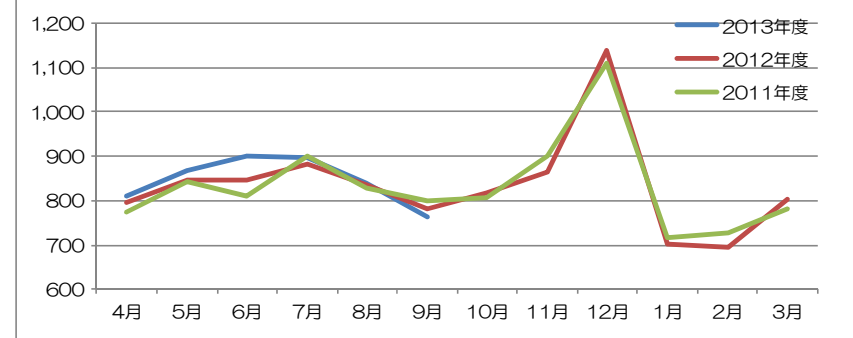


1. 日本ハム・ソーセージ工業協働組合
 2. 「やき豚」の生産数量を含む

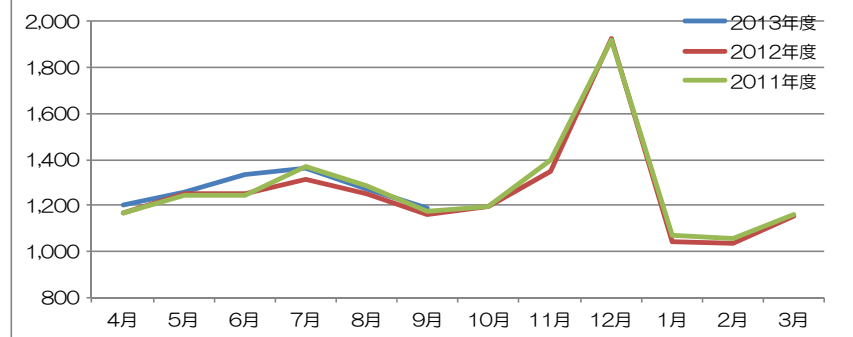
- 2012年度
 生産数量 548,307トン (前年比100.8%)
- 2013年度 (4~8月累計)
 生産数量 239,370トン (前年比102.6%)

(2) ハム・ソーセージ・ベーコン(合計)の消費動向

① 1ヶ月あたり購入量 (g)



② 1ヶ月あたり購入金額 (円)



総務省統計局 家計調査報告(全国・二人以上の世帯1世帯あたり)

- 2012年度
 購入数量 834g/月 (前年比100.2%)
 購入金額 1,259円/月 (前年比98.9%)
- 2013年度 (4~9月累計)
 購入数量 846g/月 (前年同期比101.7%)
 購入金額 1,267円/月 (前年同期比102.7%)

Profile

(2013年9月30日現在)

■ 会社概要

本 社	東京都品川区東品川4丁目12番2号 品川シーサイドウエストタワー
代 表 者	代表取締役社長 松井 鉄也
事 業 内 容	ハム・ソーセージ、食肉および 加工食品の製造・販売
設 立	1948年7月9日
資 本 金	33億6300万円
決 算 期	3月31日
従 業 員 数	2,171名(137名減)
事 業 所	営業拠点 6支店 26営業所 生産拠点 4工場
グループ会社	31社 連結子会社 28社 持分法適用関連会社 3社
企業集団 従業員数	12,080名(355名増)
グループ拠点	生産拠点 20工場 (国内) 6拠点 (海外)

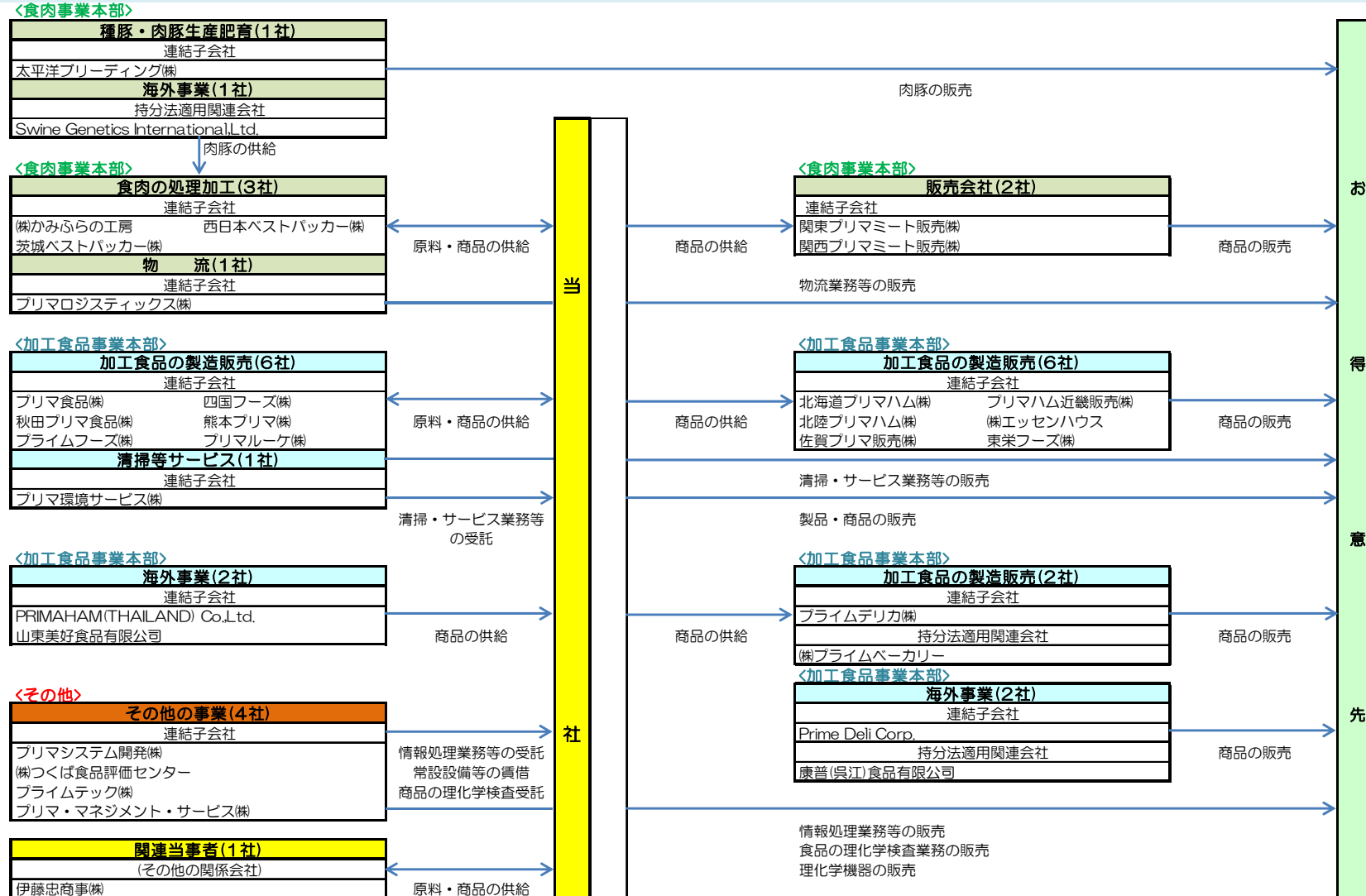
(備 考)
 増減は前期末(2013年3月31日現在)との比較

■ 会社のあゆみ

1931年9月	金沢市に竹岸ハム商会を開設
1948年7月	高岡市に竹岸畜産工業株式会社を設立
1962年8月	東京、大阪両証券取引所第一部に上場
1965年5月	社名をプリマハム株式会社に変更
1984年3月	東京ディズニーランド公認スポンサーとして参加
2004年4月	三重工場「ISO14001」認証取得
2005年3月	プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス」 オフィシャルシルバースポンサーとして参加
2005年4月	本社、他生産工場「ISO14001」認証取得
2007年5月	全国4工場(ハム・ソーセージ)「ISO22000」 認証取得
2008年7月	加工食品製造工場、物流部門「ISO22000」 認証取得(計26事業所で認証取得)
2010年4月	プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス」 オフィシャルゴールドスポンサーとして参加
2011年9月	創業80周年を迎える
2013年5月	三重工場、秋田プリマ食品(株)「FSSC22000」 を認証取得

企業集団の状況

(2013年9月30日現在)



経営ビジョン

おいしさ、ふれあい

お客様との絆を大切に、食の「おいしさ」、人との「ふれあい」を通じて楽しく豊かな食の未来を創造する。

経営理念 —プリマの原点—

- 一、正直で基本に忠実
- 一、商品と品質はプリマの命
- 一、絶えざる革新でお客様に貢献

経営ビジョン

1. 一人一人が想像力、提案力とスピーディーな行動力を発揮し
2. 卓越した商品開発力と技術力を結集して
総合力でお客様に安全でおいしい食品と関連情報を提供し
健康で豊かな食生活に貢献する。
3. 果敢に自己変革して収益力のある総合食品企業に脱皮する。

注 意 事 項

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく
当社の判断や仮定のものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。
従って実際の業績等は、予想数値と異なる結果となる場合があります。

お問い合わせ先

プリマハム株式会社 総務・広報部

TEL. 03-6386-1800

FAX. 03-5462-1701

ホームページアドレス <http://www.primaham.co.jp/>